

世界を知ろう！スペイン語講演会

知られざるスペイン： ガリシアの言語と文化



ユーラシアの西端に位置するスペイン・ガリシア州が誇る豊かな自然と独自の文化は、我が国で十分に理解されているとは言えない。本講演では、同州出身でヨーロッパ史研究から出発し、日本との運命的な出会いによって近世日本史にまで研究対象を広げたアンドレス・ペレス・リオボ氏をお招きし、ガリシア語の美しさ、サンティアゴ巡礼やケルト文化の名残、海の幸を使った独特の食文化など、今知られるべきガリシアの魅力をお話しいただく。本講演は学生にとって「カスティーリャ語」だけではない、複数の「スペイン語」の世界に目を向ける機会になるだろう。ハイブリッド開催。講演言語は日本語。



講師：アンドレス・ペレス・リオボ（Andrés Pérez Riobo）氏
（同志社大学グローバル地域文化学部助教）

ガリシア州出身。文学博士（立命館大学）。スペイン語、ヨーロッパ地域研究などの科目を担当する傍ら、日本近世史について研究している。

日時：2023年7月7日（金） 17:30 開始

会場：池袋キャンパス14号館 D401教室

オンライン参加のみ要予約

<https://forms.gle/q1Y967EYRPjNBD1Y9>

準備の都合上、7/4(火)までにお申し込みください。後ほどZoomのリンクをお送りします。